

書籍紹介

アルミナ系耐火物 — 現状と今後 —

【概要】

Alの地殻における存在度は8.23%（Siは28.15%、Caは4.15%、Mgは2.33%）で高温酸化物構成元素としては、Siに次いで多量存在します。

それによってアルミナは、入手も容易であり2045°Cと高融点であること、水和せず安定であること、人体に対して無害であることなどの特性により、各種工業材料として広範に利用され、耐火物においても主要な成分となっています。

本書は、これまであまりなかったアルミナ材料の耐火物への応用に関し、耐火物製造企業や使用企業などの技術者や研究者により、体系的にまとめられた書籍であり、日本の耐火物技術の蓄積を図り、新たな耐火物の開発の指針となるよう現在の最新技術も含めて、日本の高温工業や耐火物製造企業の発展に貢献できる内容です。

実際に原料を供給する企業や耐火物を製造している企業を中心として、各々の技術内容の紹介や課題を明らかにすることで、その対策や今後の発展について総合的に集約している書籍です。是非一冊お手元に取り、今後の耐火物技術の発展にオススメいたします。



【発行・お問い合わせ・ご注文】

〒705-0021

岡山県備前市西片上1406-18

(一財)岡山セラミックス技術振興財団

電話 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227

URL <http://occ.optic.or.jp>

【主な目次】

- 第1章 概論
- 第2章 原料
- 第3章 高アルミナ系耐火物
- 第4章 アルミナ-シリカ系耐火物
- 第5章 アルミナ-マグネシア系耐火物
- 第6章 アルミナ-クロミア系耐火物
- 第7章 電鋳耐火物
- 第8章 アルミナ-カーボン系他
- 第9章 アルミナ-カルシア系（耐火物用アルミナセメント）耐火物
- 第10章 断熱材
- 第11章 その他のアルミナ系耐火物
- 第12章 Al-Si-C-N系、Al-B-C系、Al-O-C系化合物の耐火物への応用

【頁数】 B5版 213頁

【価格】 3,600円(税込)/冊
送料実費

CERAMICS OKAYAMA セラミックス岡山

発行日 平成27年12月15日

編集・発行 一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団

編集委員 林、前田、馬場

〒705-0021 岡山県備前市西片上1406-18
岡山セラミックスセンター内

TEL (0869) 64-0505 FAX (0869) 63-0227

URL <http://occ.optic.or.jp>

印刷 株式会社大西商店印刷部

〒705-0021 岡山県備前市西片上62

TEL (0869) 64-2111 FAX (0869) 63-1110